

地域を元気にする 経済学



新たな年を迎えましたが、足元では人口減少と少子高齢化が着実に進行しています。東京圏などの大都市部を除けば、製造業の海外移転や若年層の人口流出などにより、地方に行くほど地域経済は厳しさを増しています。国は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」いわゆる「地方創生戦略」によって持続可能な地域づくりを進めています。地方にとっても、自らの地域経済の停滞を防ぎ、活性化させていくことは、喫緊の課題です。それでは地域経済を元気にしていくにはどのような観点から物事に取り組んでいけば良いのでしょうか。

2023年の新年号では「地域を元気にする経済学」をテーマとして特集を組み、「社会的共通資本から豊かな社会を考える」「地域を元気にする中小企業経営と地場経済」「共感資本社会の実現に向けて」の3本の論文を取り上げました。

社会的共通資本から
ゆたかな社会を考える

占部 まり

01 ●

地域を元気にする
中小企業経営と地場経済
～地域を支え、変革する企業経営の理論と実践～

木下 斉

02 ●

共感資本社会の
実現にむけて

新井 和宏

03 ●